

授業概要

科目名	地域作業療法学実習Ⅰ					授業の種類	実習	講師名				
授業回数	23	回	時間数	45	時間	1	単位	必修・選択	必修	配当学年 時期	1年	後期
【授業の目的・ねらい】 地域の臨床現場での体験実習を通して、作業療法士として必要とされるコミュニケーションを身につける。												
【実務者経験】 作業療法士として回復期リハビリテーション病棟で3年間勤務し、その後訪問リハビリテーションを経験。身体機能障害、精神障害領域における作業療法に従事経験。												
【授業全体の内容の概要】 園児及び高齢の方々に対して作業活動を実施する。対象者に応じたプログラムを計画し、実施する。実施後には教員によるフィードバックを行う。												
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 対象者に対して、積極的にコミュニケーションをとることができる。自分たちで考えたことを実施し、振り返る、気づきを得て改善するといったPDCAサイクルを理解する。												
回数	講義内容										準備物(教材)	
1	オリエンテーション(作業活動の考え方、注意事項の確認、試験について)										資料	
2	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
3	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
4	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
5	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
6	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
7	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
8	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
9	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
10	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
11	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
12	(通所リハ・通所介護)実習準備及び実習(コミュニケーション、レクリエーション、作業活動等)										資料	
13	(リコルス保育園)計画案の検討、準備										資料	
14	(リコルス保育園)見学、計画案の検討、準備										資料	
15	(リコルス保育園)見学、計画案の検討、準備										資料	
16	(リコルス保育園)見学、計画案の検討、準備										資料	
17	(リコルス保育園)見学、計画案の検討、準備										資料	
18	(リコルス保育園)見学、計画案の検討、準備										資料	
19	(リコルス保育園)実施、計画案の検討、準備、実施										資料	
20	(リコルス保育園)実施、計画案の検討、準備、実施										資料	
21	(リコルス保育園)実施、計画案の検討、準備、実施										資料	
22	(リコルス保育園)実施、計画案の検討、準備、実施										資料	
23	(リコルス保育園)実施、計画案の検討、準備、実施										資料	
【使用教科書・教材・参考書】 授業資料、課題配布												
【準備学習・時間外学習】 自分自身のコミュニケーションスキルを熟知し、地域リハビリテーションとしての各現場での実習に活かせるようしっかり振り返る。												
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 リコルス保育園：課題20点、筆記試験30点、合計50点、 通所リハ・通所介護：課題20点、筆記試験30点、合計50点、2つ合わせて100点とする。 60点以上の場合に科目を認定する。												